

目 次

平成 22～25 年度 総合研究報告書

緩和ケアにおける鍼灸治療の有用性に関する調査研究

(平成 22～25 年までの 4 年間の総合) 1

篠原 昭二

平成 24～25 年度 総合研究報告書

緩和ケア病棟における鍼灸治療介入の客観的評価ならびに緩和ケアチームに

おけるシステム化に関する調査研究(平成 24～25 年までの 2 年間の総合) 1 0

篠原 昭二

平成 24～25 年度 分担研究報告書

1. 緩和ケアにおける統合医療チームとしてのあり方の模索 1 8

篠原 昭二

2. 癌の病態に応じた鍼灸治療の具体的方法(マニュアル化) 2 2

篠原 昭二

3. 緩和ケアにおける微鍼を用いた鍼灸治療効果の評価方法 - 総合的評価の導入の試み -
..... 2 8

篠原 昭二

4. 緩和ケアチームでの取り扱い症例の治療概要 緩和ケアチームでの取り扱い症例の鍼灸
治療介入による評価 3 2

横西 望

平成 22～25 年度 分担研究報告書

1. 緩和ケアチームでの取り扱い症例の治療概要 各症例の要旨 2 2 4

横西 望

2. サーバーシステムを使用した臨床例集積 3 0 4

横西 望

3. 緩和ケアチームにおける鍼灸師の役割と業務に関する研究 3 1 0

和辻 直

4. 緩和医療に貢献する鍼灸師のための研修カリキュラム(案) 3 1 4

和辻 直

5. 患者および患者家族に対する鍼灸に関する意識調査の報告 3 2 2

横西 望

6. 緩和ケアチームにおいてチームスタッフ体調管理に対しての鍼灸の可能性 3 3 0

横西 望

7. 睡眠時の『胃熱』による歯ぎしり減少に及ぼす鍼治療介入の客観的評価 3 3 4

篠原 昭二